



これからの特別支援教育の充実に向けて Vol.2 — 「合理的配慮」の提供の在り方について —

平成28年4月から「障害を理由とする差別の解消に関する法律（障害者差別解消法）」が施行されました。同法では、障害を理由とする差別の禁止と、「合理的配慮（[「ミネルバ11月号」](#)参照）」の提供が義務付けられています。

「合理的配慮」の観点としては、右図のように3観点11項目で整理されています。しかし、「合理的配慮」は、個々の障害のある児童生徒の状態に応じて提供されるもので、多様かつ個別性の高いものです。また、学校の設置者及び学校に対して、体制面・財政面に置いて均衡を失した過度の負担を課さないものです。そのため、児童生徒及び保護者に対して十分な情報提供を行い、合意形成を図ることが大切です。

【観点① 教育内容・方法】

＜①-1 教育内容＞

①-1-1 学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮

①-1-2 学習内容の変更・調整

＜①-2 教育方法＞

①-2-1 情報・コミュニケーション及び教材の配慮

①-2-2 学習機会や体験の確保

①-2-3 心理面・健康面の配慮

【観点② 支援体制】

②-1 専門性のある指導体制の整備

②-2 幼児児童生徒、教職員、保護者、地域の理解啓発を図るための配慮

②-3 災害時等の支援体制の整備

【観点③ 施設・設備】

③-1 校内環境のバリアフリー化

③-2 発達、障害の状態及び特性等に応じた指導ができる施設・設備の配慮

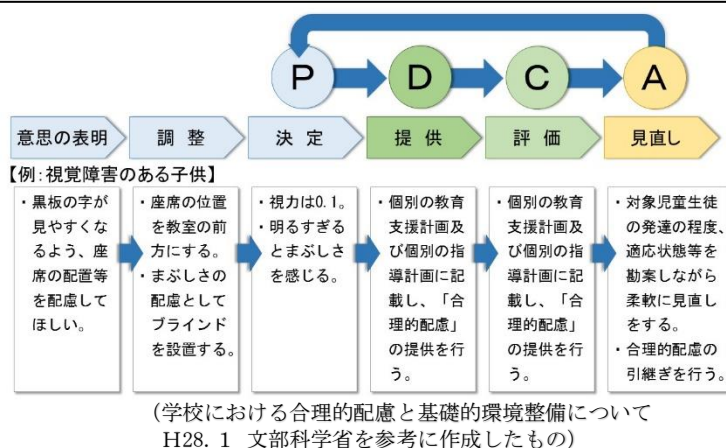
③-3 災害時等への対応に必要な施設・設備の配慮

（学校における合理的配慮の観点 H27. 11 文部科学省）

「これからの特別支援教育の充実」についての Q&A

Q. 「合理的配慮」の提供のプロセスはどのようになっていますか？

A. 右図のように、校長のリーダーシップのもと、校内の支援体制を整備して、必要に応じて教育委員会や外部機関と連携を図りながらPDCAサイクルを確立させることが重要です。また、決定した「合理的配慮」は、児童生徒が十分な教育が受けられるために提供できているかという観点から定期的に評価され、柔軟に見直されることが大切です。さらに、進学時の移行期等においても、途切れることのない一貫した支援を提供するため、「合理的配慮」の引継ぎを行うことも大切です。



Q. これからの特別支援教育の充実に向けて大切なことは何ですか？

A. これからの特別支援教育の充実に向けて大切なことは、大きく3つあると考えます。

①「インクルーシブ教育システム」や「合理的配慮」に関する理解を深めること。

そのために、職員研修の充実、保護者や地域への理解啓発を進めていくことが大切です。

②校内外の連携を広げ深めることができるように、校内における支援体制を整えること。

そのために、校内委員会（ケース会議）の実施、巡回相談等専門機関との連携、個別的教育支援計画及び個別の指導計画の活用が必要です。

③各学校における合理的配慮の手続きを整え、実際に教育実践に取り組み続けること。

そして、PDCAのサイクルを通して、合理的配慮の質を改善していくことが重要です。

教育センターでは、プロジェクト研究「小・中学校におけるインクルーシブ教育システム構築のための取組—個別的教育支援計画及び個別の指導計画を活用した合理的配慮の実践—」に取り組んでいます。上記の3つに関する内容も含んでいます。3月末にはWebに掲載しますので、是非、ご活用ください。

教育センターでは、教科・領域に関わる講座だけでなく、喫緊の教育課題の解決に迫る研修講座も開講しています。学校の教育活動の活性化を目指す「ミドルリーダー養成研修」もその一つです。これまで学校の中心として活躍してきたベテランの先生方の大量退職を目前にし、若手とベテランあるいは管理職をつなぎ、学校の組織力を高めるミドルリーダーの養成が求められています。小学校・中学校は3日間、高等学校は1日間の研修を通して、受講者にはミドルリーダーの使命と責任について理解を深め、学校運営への参画意識を高めるとともに、ミドルリーダーに必要な課題解決能力や同僚性の構築力を身に付けてもらいました。

【小学校・中学校】理論と実践を結び付ける研修を実施しました！

●「ミドルリーダー養成研修」の内容●

期日	研修内容	方法	講師・助言者等
7月1日 (金)	ミドルリーダーの役割	講義	西部教育事務所 長谷川 晃三郎 所長
	課題解決に向けたミドルリーダーシップ論	講義	佐賀大学大学院教育学研究科 中島 秀明 教授
	企業におけるリーダーシップ能力向上のポイント	講義	日本産業訓練協会九州事務所 生田 千年雄 所長
	ミドルリーダーに期待すること ～所属校の課題解決に向けて～	講義	上峰小学校 一木 徹也 校長 城西中学校 大数 日左恵 校長
	所属校の現状と課題及び課題解決に向けた取組について	協議	唐津東高等学校 渡辺 孝一 校長 ※協議運営はセンター所員

7月～9月「インターバル課題」への取組

期日	研修内容	方法	講師・助言者等
10月14日 (金)	確かな学力の定着のために ～組織的な取組について～	講義 演習	教育センター研究課 副島 和久 課長
	特別支援教育の充実のために ～事例研を通して～	講義 演習	教育センター研究課生徒指導担当 伊東 一義 指導主事
	所属校の課題解決に向けて取組について ～取組についての報告～	協議	教育センター 富吉 猛 所長 及びセンター所員
	ミドルリーダーに求められるもの ～教師力・学校力向上に向けて～	講義	教育センター 富吉 猛 所長

期日	研修内容	方法	講師・助言者等
10月28日 (金)	課題解決能力を高めるコーチング	講義 演習	別府大学文学部 佐藤 敬子 教授 (キャリア支援センター 副センター長)
	同僚性の構築を図るコーチング	講義 演習	
	研修を振り返って ～ミドルリーダーとして明日からできること～	協議	教育センター研究課短期研修担当 日吉 敬子 係長

3日目は、コーチングで著名な別府大学の佐藤敬子教授に、同僚性の構築について講義・演習をしていただきました。最後に3日間の研修のまとめとして、「ミドルリーダーとして明日からできること」について協議してもらい、その後、個別にキャリアデザインシートを作成して、自己の成長戦略を立ててもらいました。

課題付きの3日間の研修は、受講者にとっては大変だったことと思います。しかし、受講者からは、「ミドルリーダーとしてこれから学校の中で果たすべき役割が分かった」「自分という視点から学年、学校全体という視点で考えるきっかけになった」という趣旨の感想が多数ありました。今後、受講者が各学校でミドルリーダーとして活躍されることを期待します。



教育センター所長の講義（2日目）

【高等学校】新任学年主任を対象に研修を新設しました！



渡辺校長（唐津東高校）の講義

「高等学校ミドルリーダー養成研修」については、新任学年主任を対象に1日の研修として新設し、小学校・中学校ミドルリーダー養成研修の1日目と同じ構成で実施しました。受講者からは、「学年主任の仕事をミドルリーダーの視点で考えていきたい」「ミドルリーダーとして、学年団の先生方から信頼され、相談される学年主任でありたい」といった感想を多く頂きました。

平成29年度については、研修をさらに充実させるため、「インターバル課題」やコーチングの内容も取り入れ、2日間の日程で実施する予定です。

所員の「おすすめ図書」

教育センターの図書資料室には、教育に関する様々な書籍、新聞、雑誌、各教育機関発行の資料、研究紀要、郷土資料等を多数所蔵しています。今回は、所蔵している郷土学習資料1冊と、次頁に掲載の「道徳のおすすめ50冊」の中から1冊を紹介します。



佐賀の自然が分かる！

『ふるさと佐賀の自然』（佐賀県教育委員会）

生き物を扱った本は毎年たくさん出版されています。しかし、そのほとんどは魚や昆虫など一部の生き物だけを扱ったものであったり、佐賀とは状況が異なる県外の情報が書かれたものであったりします。そのような状況の中、目の前の決して珍しくはないはずの生き物のことを調べるとき、資料が見つからず大変な思いをされた方も少なくはないのではないのでしょうか。

この本は、県内の中学生のための郷土学習資料として今から20年前に作られたもので、県内各地の生き物をはじめ、地形、地質、気象といった自然環境、郷土で育まれた科学技術や先人達、佐賀に残る貴重な科学書の紹介など、多岐にわたった事柄が掲載されています。一般販売がなされなかったため、現在ではネットで検索しても見当たらず、学校でこの本をご存知の方も“絶滅危惧種”になってしまったようです。皆さんの学校の図書館にはもちろんのこと、教育センターの図書資料室にもありますので、是非一度ご覧ください。

（研修課長 田島 正敏）

道徳教科化に向けて

『子どもが考え、議論する問題解決型の道徳授業事例集 中学校』 ※小学校編もあります。

（柳沼 良太 編著／図書文化社）

「考え、議論する道徳で授業はどう変わるのか」と、道徳の教科化について不安な思いをもたれている先生におすすめです。本書は、教科化により新たに推奨されることになった問題解決的な学習と体験的な学習を活用した道徳科の指導方法について詳しく知ることができます。理論編に加え、道徳授業づくりの具体的な方法（ねらいの立て方、主題設定、発問構成、ワークシートの作り方、役割演技の取り入れ方等）と中学校は13、小学校は18の実践事例（指導案・ワークシート・指導の実際）が紹介されています。実践事例には、「私たちの道徳」の資料やNHKの映像資料等すぐに活用できる教材が取り上げられています。道徳科授業づくりの入門書として、是非、手に取っていただきたい1冊です。

（中学校道徳担当 福本 朝子）

「図書資料室」についての問い合わせ先

教育課程支援担当 0952-62-5238（直通）

1月のサタセン

1月に実施する「サタセン」（土曜日に教育センターで行う自主参加の研修会）の概要を紹介します。申込み方法等の詳細な内容は、各担当者から学校に案内します。

各自で直接お申込みください。（管理職を通しての申込みではありません）

校種・教科等	期日	時間	テーマ・内容等	担当者・連絡先
小学校社会科	1/7	14:00～16:00	「社会科の授業づくりのお悩み相談会」 楽しい社会科の授業づくりについて、一緒に学んでみませんか？発問・板書・資料の使い方などを中心に、具体的な手立てと一緒に考えましょう。	合瀬 一幸・浦 貴仁 TEL.0952-62-5214（合瀬）
小学校学級経営	1/7	14:00～16:00	「3学期の学級経営～学級生活のまとめとして取り組みたいこと～」 佐賀大学准教授中村尚志先生が、学級経営のアドバイスをくださいます。子供たちに自分達の成長を感じさせる手立てなど、一緒に考えましょう。	中武 友子・白水 佳奈子・植原さゆり TEL.0952-62-5212（中武）
小学校算数科	1/21	10:00～12:00	「児童の学びたい！考えたい！を引き出す授業づくり」（講義・演習） 教育センターで取り組んでいる、「導入段階」「学び合いの段階」における手立てを紹介し、そして、これから学習する単元を基に授業づくりを行います!!	新 真一・澤野 昌治・吉岡 功太郎 TEL.0952-62-3554（新）
小学校外国語活動	1/21	14:00～16:00	「外国語活動の授業づくり＆お悩み何でも相談会」 授業をどのように進めたいの？という疑問を、一緒に解決しましょう。冬に使える活動のネタも紹介します。	川原 浩子 TEL.0952-62-5238（川原）
中学校英語科	1/21	14:00～16:30	「発問構成の工夫2」 生徒が目を輝かせて考える発問ができるようになりたいと思いませんか。みんなで発問の仕方について考えてみましょう。	金丸 大樹・日吉 敬子 TEL.0952-62-5214（金丸）
小・中学校音楽科	1/21	14:00～16:30	「卒業式の歌の選曲とその指導についてのアイデア」 いよいよ卒業シーズンがやってきます。感動的な卒業式を演出する合唱。どのような工夫をすればよいか指導のポイントを考えます。	副島 和久・釋 美貴子・坂本 康子 TEL.0952-62-5238（釋）

「サタセン」についての問い合わせ先

短期研修担当 0952-62-5212（直通）

教育センター図書資料室には、約4万点という教育に関する書籍や研究報告書等の資料を所蔵しています。これまで「ミネルバ」では、「所員のおすすめ図書」として図書資料室の教育図書を紹介してきました。

これまで学校にお願いしました「ミネルバ」に関するアンケートでは、「所員のおすすめ図書」のコーナーについて、

「忙しくて選書ができない中、おすすめの本の紹介は有り難かった。」

「教育情報の先端に積極的に触れなければという気持ちになった。」

「道徳の教科化に向けて参考になる図書を見付けることができた。」

といったご意見を頂いています。

そこで今回、図書資料室の豊富な教育図書から、教育活動の充実に役立つ教育図書を各教科領域等の担当の所員が厳選し、合計11ジャンル、366冊を「図書資料室のおすすめ図書」として教育センターWebに掲載しました。

所員厳選！「図書資料室のおすすめ図書」をご活用ください！

今回、「図書資料室のおすすめ図書」をPDF形式でWeb掲載しています。ジャンルの一覧トップページのイラストをクリックすると、各ジャンルの教育図書の一覧表を閲覧することができます。PDFデータはダウンロードすることもできますので、校内研修での参考資料にされるなど、目的に応じてご活用ください。

対象ジャンルは？

※()内の数は、掲載の冊数

- ◆小学校国語科(30)
- ◆小学校算数科(30)
- ◆小学校道徳(50)
- ◆小学校生活科／小・中学校総合的な学習の時間(30)
- ◆中学校国語科(30)
- ◆中学校数学科(30)
- ◆中学校道徳(50)
- ◆小・中学校音楽科(30)
- ◆授業づくり(28)
- ◆教育相談(28)
- ◆特別支援教育(30)

活用方法は？

- ◆図書資料室利用に当たっての蔵書の確認に
- ◆最新の教育情報を掲載した教育図書の検索に
- ◆学校での教育図書の購入の検討に

掲載している教育図書については、県内の教職員であれば、どなたでも借りることができます。

中学校道徳の「おすすめ図書」の内、今月号のp.3では、柳沼良太編著『子どもが考え、議論する問題解決型の道徳授業事例集』(図書文化社)を詳しく紹介しています。

「蔵書検索」もあります！

Link!

このページでは、佐賀県教育センターが購入した教育図書(平成27年度以降)が検索できます。このページで検索した図書は、教育センター1階の「図書資料室」で閲覧できます。

「図書資料室」には、ここで検索できるもの以外にも、たくさんの図書や資料があります。

「提出」してありますので、お電話にてお問い合わせください。

☆検索したい書籍のキーワードを入力してください。(空白でも可)

☆キーワードの欄には、スペースや半角英数字は入力できません。(半角2文字以内)

☆日本語10文字以内のキーワードを入力してください。(空白でも可)

☆キーワード(漢字のみ) (英) (カタカナ) (ローマ字) (英) (カタカナ) (ローマ字)

教科書(空白でも可) (英) (カタカナ) (ローマ字)

参考書(空白でも可) (英) (カタカナ) (ローマ字)

雑誌(空白でも可) (英) (カタカナ) (ローマ字)

出版年(空白でも可) (英) (カタカナ) (ローマ字)

日本語10文字以内のキーワードを入力してください。(空白でも可)

☆検索 (リセット)

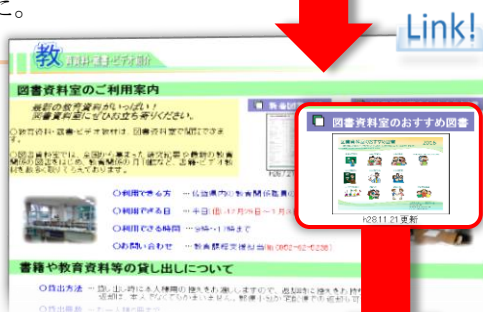
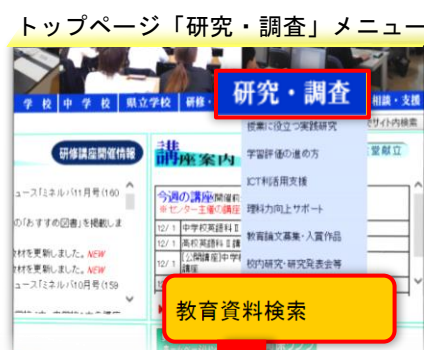
「教育資料検索」のページの下部に入口があります。キーワードで簡単に図書資料室の蔵書が検索できます！

【年末年始の休館のお知らせ】

○休館期間

12月26日(月)～1月6日(金)

蔵書点検のため休館いたします。



各ジャンルのページ ※中学校道徳の例

佐賀県教育センター図書資料室

教育図書のご案内【中学校道徳 50冊】

書籍名	著者	出版社
1 子どもが考え、議論する問題解決型の道徳授業事例集(中学校)	柳沼 良太	図書文化社
2 問題解決的な学習で育てる道徳授業入門「読む道徳」から「考える、議論する道徳」へ	柳沼 良太	明治図書
3 「道徳の時代がきた！～道徳教科化への提言～」	押谷 由夫	教育出版
4 「道徳の時代をつくる！～道徳教科化への行動～」	押谷 由夫	教育出版
5 「私たちの道徳」完全活用ガイドブック 中学校編	岸原 弘志	明治図書
6 13歳からの道徳教科書	産部 昇一	育徳社
7 これからの道徳教育・人権教育「おもひやり・やさしさ」教育を越えて	佐賀県教育センター図書資料室	アトミック・デザイン